

資料提供

令和6年11月18日

課名：県民活動課

担当者：中村

電話番号：082-513-2744

11月25日から12月1日は犯罪被害者週間です。

＼広島被害者支援センター設置から20年／ 学生ボランティア等と連携し、総勢50名で 犯罪被害者週間にあわせて街頭キャンペーンを実施

日時：11月25日（火）7:30～8:30 場所：JR広島駅南北自由通路

本県の刑法犯認知件数は14,000件を超え、県民の誰もが予期せぬ犯罪に巻き込まれ、犯罪被害者となる可能性があります。一方、こうした被害に遭いながら警察などに届け出ず、悩みを抱えている方が、**暴行・脅迫では約6割、性的事件では約8割**にのぼるとされており、県では、被害を抱え込まずに支援機関に相談し、必要な支援を受けられるよう取り組んでいます。

取組の一つとして相談窓口の周知が重要となりますが、相談窓口の存在を知らない県民の割合は約4割となっており、引き続き、相談窓口の認知度向上が課題と考えています。

「広島被害者支援センター」（理事長：山本一隆氏）は、電話相談や心理相談、弁護士相談、警察等への付き添い支援など被害者に寄り添った支援を続けており、今年で20周年を迎えました。

県ではセンターとも連携して施策を推進しており、毎年11月25日から12月1日までの「犯罪被害者週間」では、両者の共催により「被害者支援講演会」及び「街頭キャンペーン」を行っています。

今年度講演をされるのは精神科医の飛鳥井望氏で、トラウマやPTSDの治療を専門としており、国の犯罪被害者等基本計画策定・推進専門委員等会議の議長も務めた経験のある、この分野における第一人者の先生です。

また、街頭キャンペーンではメイプル君と一緒に警察、県、市、広島被害者支援センター、学生ボランティア総勢約50名が、相談窓口を案内するリーフレットなどを配り、通勤・通学中の方々に犯罪被害者支援への理解と協力を求めます。

つきましては、ぜひご取材いただき、犯罪被害者支援へのご協力をお願いします。

（昨年度の様子）

【街頭キャンペーン】

日時：令和6年11月25日（月）午前7時30分から午前8時30分

場所：JR広島駅南北自由通路（JR在来線の入口と新幹線口を繋ぐ通路）



【広島被害者支援センター設立20周年記念行事】

日時：令和6年11月26日（火）

午後1時15分から午後4時15分まで

場所：広島YMCA国際文化センター・国際文化ホール（広島市中区八丁堀7-11）

講演：「よりよい被害者支援に向けて」

精神科医、被害者支援都民センター理事長 飛鳥井 望

パネルディスカッション：「被害者支援の現状と今後の在り方を考える」

演奏会 広島県警察音楽隊



メイプル君



広島被害者支援センター

☎ 082-544-1110（相談無料・通話料のみ）

【時間】月～土 午前9時～午後5時





公益社団法人
広島被害者支援センター

設立20周年記念行事

2004年4月、広島市内の事務所で電話相談業務を開始してから、早や20年。これまでの歩みを振り返りながら、犯罪被害者とその家族への「とぎれの無い支援」について改めて一緒に考えてみませんか。

日時 2024年11月26日(火) 午後1時15分～4時15分

場所 広島YMCA国際文化センター・国際文化ホール
(広島市中区八丁堀7-11)

参加費無料
定員
200名

プログラム

第1部

式典・来賓挨拶・表彰状、感謝状贈呈

1. 基調講演

「よりよい被害者支援に向けて」

飛鳥井 望 氏 (精神科医、被害者支援都民センター理事長)

2. パネルディスカッション

「被害者支援の現状と今後の在り方を考える」

パネリスト(予定)

飛鳥井 望 氏

長井 貴義 氏 弁護士(広島被害者支援センター副理事長)

内野 悌司 氏 広島修道大学健康科学部教授

(広島被害者支援センター副理事長)

小出未 敬三 氏 広島県警察本部警務部警察安全相談課長兼被害者支援室長

コーディネーター

田中 泉 氏 広島経済大学教養教育部教授(広島被害者センター理事)

第2部

第3部

演奏会・広島県警察音楽隊



参加申込・問合せ先

公益社団法人広島被害者支援センター事務局

事前に電話またはFAXで氏名、住所、TEL、希望人数をご連絡下さい。 ※当日の参加受付も可能。但し、定員に達し次第受付を終了します。

☎082-245-6667 FAX 082-245-6668

主催  広島県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
Victim Assistance Center of Hiroshima
公益社団法人 広島被害者支援センター

共催 広島県、広島県警察、広島市、広島県被害者支援連絡協議会
後援 広島弁護士会、日本司法支援センター広島地方事務所

基調講演講師のプロフィール



飛鳥井 望 (あすかい のぞむ)

神奈川県出身

医学博士、精神科専門医・指導医、東京大学医学部卒業、(公財)東京都医学総合研究所副所長を経て、現在、同研究所特別客員研究員、医療法人社団青山会青木病院院長、(公社)全国被害者支援ネットワーク理事、(公社)被害者支援都民センター理事長、東京都犯罪被害者支援連絡会会長を務める。前 犯罪被害者等基本計画策定・推進専門委員等会議議長、日本トラウマティック・ストレス学会初代会長。

著訳書に、

- PTSD治療ガイドライン第3版 (監訳、金剛出版2022年)
- 複雑性PTSDの臨床実践ガイドトラウマ焦点化治療の活用と工夫 (編著、日本評論社2021年)
- 子どものトラウマとPTSDの治療 (共編、誠信書房、2021年)
- 講座 精神疾患の臨床3 不安または恐怖関連症群 強迫症 ストレス関連症群 パーソナリティ症(心的外傷後ストレス症、複雑性心的外傷後ストレス症) (分担執筆、中山書店、2021年)など多数。

公益社団法人 広島被害者支援センター「設立20周年記念行事係」行
参加申込書(FAX送信票) ※おかけ間違いのないよう、ご注意願います。

☎082-245-6668

事業者・個人			
住所	〒 -		
TEL	()		
参加者氏名		希望人数	名

【申込締切日】令和6年11月15日(金)

※ご記入いただいた個人情報につきましては、本講演会の開催に関する目的以外には使用いたしません。